



2022~2023 年度

第 1 回評議会を開催

7月16日(土)午後2時、コロナ第7波の不安がよぎる中、3年ぶりに評議会がリアル開催されました。出席者42名 Zoom 参加6名のワイズ仲間が、互いに再会を喜びあう姿が随所に見られました。若林部長の開会点鐘・ワイズソング斉唱・祈祷、過年度に天に召された故人3人を偲び黙祷を捧げた後、評議会がスタート。大野智恵直前部長による2021年度活動報告・山田慈巳会計による収支報告・柏原佳子監事による会計監査報告が行われ、それぞれの働きに感謝しつつ、満場の拍手でこれらを承認し、引き続き部長の活動方針・計画発表と各主査・各クラブ会長・担当主事・キャビネットが順次紹介され新年度のキックオフとなりました。また、部長から5件の協議案件が提出され、それぞれに意見交換を行って全てが可決承認されました。



2022 年度部長方針

六甲部の部長・主査はクラブ輪番により行われるので、予めYMCAとの近い関係を培っておきたいという思いがあって前年度にYサ主査を担うことにしましたが、その結果はコロナパンデミックの煽りを受け、YMCA・ワイズの多くの活動が中止せざるを得ない状況になって、準備会合すら開催なしの繰り返し。次代を担うユース・職員との話し合いの場を願っていただけに悔いの残る1年となりました。コロナがもたらした災禍は量りがたいものであり、未だその亡霊が随所につきまとっているようにすら思えます。でも時代はwith Coronaへ舵を切り動き出しました。安全に対する基本を守って果敢に一歩ずつ歩みを進めたいと思います。

困難な時にこそ

YMCA と共に進もう！

六甲部長方針の第1は、「YMCA 中期計画を学び、これからのYMCA・これからのワイズを共に考える」を掲げました。YMCA 同盟は2016年にブランディングを提唱し、パンデミックの危機を経て、YMCA 中期計画 2021~2023 を発表しました。ワイズと関係が深い Positive well-being (社会の健康を目指す)、Partnership (パートナーとともに地域社会の課題解決) の展開を見据えてYMCAとワイズの連携を深めたいと考えています。



第2は、「地域社会の課題を見出し、他の活動者に寄り添って貢献寿命を延ばす」人生100年時代にはいって長寿社会の課題やコロナ禍で生じた地域社会の課題に対しワイズの出番は多いはず。各クラブが持っている得意技を前面に押し出し、地域の他の活動者と協働の輪を広げてみると、ワイズの実存意義を実感することができるでしょう。

第3は、「オンラインによるコミュニケーションを広めワイズライフの楽しさ、喜びを分かち合う」

コロナ禍、新しいコミュニケーション・ツールを使った新たな交流が始まっています。また、老若が一緒になってデジタル技術を使う・学ぶ意識が高まり、多世代にわたる協力関係が育ち始めています。Zoom利用の学習会・ハイブリッド例会、Zoomで交流会、イベント動画の配信など、これからはスマホでも多様な交流を楽しむことができるようになるでしょう。

久々に懇親のひとつき

～神戸 ANA クラウンホテル テラス～

評議会をすませ一段落ついたところで懇親会が行われ40名が参加した。キャンプソングの食前の歌を歌いコース料理を楽しんだ。昨年行われた余島シニア・キャンプの記録動画が上映され、今年9月中旬のキャンプのアピールがあった。

各テーブルでは楽しい会話が続き久々の懇親ひとつきを味わった。



2022～2023 年 六甲部第一回評議会記録

○日 時 2022 年 7 月 16 日 (土) 午後 2 時～5 時 15 分

○場 所 神戸 YMCA チャペル

○議事要旨は以下のとおり。

1. 総合司会 六甲部書記 多胡葉子 若林成幸部長により開会点鐘で始められた。ワイズソングの斉唱、祈祷、部長の挨拶に続き 2021～2022 年度に天に召された神戸クラブのメンバーだった 3 人(河合睦文氏、城純一氏、大塚章信氏)を偲び一同で黙祷の時を共有した。来賓の井上真二 神戸 YMCA 総主事から挨拶をいただいた。

2. 定足数の確認

参加者 42 人、ZOOM 参加者 6 人 合計 48 人を確認

部則 9 条 4 に掲載されている構成員の 3 分の 1 である 41 人 (122 人の 1/3) の出席で定数を満たす。

3. 2021～2022 年度の報告、

大野智恵部長報告、山田滋巳会計による報告、
柏原佳子監査による監査報告。

拍手により承認

4. 2022～2023 年度部長方針・活動計画の発表。

・今期の部役員・事業主査・委員長・各クラブ会長の紹介。

拍手により承認

・長尾会計から今期の六甲部予算案の提示。

拍手により承認

5. 2022～2023 年度 4 事業主催と 2 委員会活動計画案の発表

・YMCA サービス・ユース…YYY フォーラムが 9 月 10 日に開催されることを追加。

・地域奉仕・環境事業…計画案に関しては予算的な件で質疑があった。

・EMC 事業…社会課題に取り組むための他団体は具体的に考えているかとの質問がなされた。

・国際・交流事業…ローンボール大会の日程が 9 月 11 日と追加。また、交流はオンラインによる交流も積極的に考えたいと追加、

5.の報告全体を拍手により承認

6.7 クラブの会長による活動計画案が発表。

ワイズ、YMCA の知名度向上の工夫として六甲部全体で T-シャツを作るとか何かいい方法が生み出されることを期待するとの意見があった。

6.の報告全体を拍手により承認

7. ここで協議提案者が六甲部長であるので書記に議長を代わる

第 1 号議案 (輪番制内規の改正)

挙手により賛成多数で可決

第 2 号議案 議案名を「次期部長として神戸クラブ井出浩ワイズを承認に関する件」と変更し採決。

挙手により満場一致で可決

第 3 号議案 (部則検討委員会設置) …委員会構成は「部長・キャビネット・各クラブ会長」に変更して
審議をはかった。

挙手により賛成多数で可決

第 4 号議案 (文書等保存委員会の設置)

保存期間の中で「10 年以上」を削除し、委員会で協議する変更、
委員の推薦の項で、該当委員の氏名が確認された

挙手により賛成多数で可決

第 5 号議案

議案名を「ワイズ CS 活動事例集の制作と CS 事例研究会実施の件」と変更。
予算の件などで協議がなされた。

挙手による採決の結果、賛成 45、反対 2 で可決

予定時間を超え 5 時 15 分に井出次期部長による閉会の宣言と閉会点鐘で第一回六甲部評議会は終了した。

(文責 書記 多胡葉子)